

NWECフォーラム2021出展者一覧

(ワークショップ開催日程は後日お知らせします)

No.	出展者	プログラムタイトル	参加者へのメッセージ	ワークショップ	パネル展示
1	くにたち男女平等参画ステーション	「聴く」ことから生まれた地域への発信～レインポープロジェクト	昨年度1210件の相談を受けました。相談を「聴く」ことによって地域の課題を知ることができました。地域に発信することの難しさや工夫など話し合いたと思います。	●	●
出展分野		⑥男女共同参画センターの活動			
2	ジェンダー平等をすすめる教育全国ネットワーク	世界から取り残されつつある日本のジェンダー平等とジェンダー平等教育	日本のジェンダー平等は、世界の基準から大きく取り残されています。政治・経済分野だけではなく、近年教育の分野の制度・慣習等の差別も指摘されるようになってきました。制度や教科書、教育内容、慣習に残る隠れたカリキュラム等、教育分野の遅れが日本のジェンダー不平等の大元に横たわっていることを考えます。主催者からの基本の提案、課題・問題ごとの報告と、参加者の実践や意見交換により、課題を深めていきましょう。	●	
出展分野		③教育・メディアと男女共同参画			
3	埼玉県男女共同参画推進センター	『わたしたちは性犯罪・性暴力を許さない』	当センターでは、男女共同参画社会の推進に向けた啓発事業の一つとして、男女共同参画の様々な課題についてまとめた啓発パネルの貸出を行っています。今回のフォーラムでは、『わたしたちは性犯罪・性暴力を許さない』を出展しました。「性暴力をなくす」「二次被害を生まない」「被害者をしっかりと支援する」この思いを閲覧者の皆様と共有したいと思っています。ぜひご覧ください。		●
出展分野		④安全・安心な社会づくり			
4	男女共同参画地域みらいねっと@あおもり	次世代に「つなげる」、ジェンダー視点を取り入れた中学生防災教育	地域の高齢化が進む中、将来の地域防災の担い手となる若年層への取り組みとして、3年間で延べ36回、6200人以上の中学生を対象に取り組んでいるジェンダー視点の防災教育について報告します。行政、学校、地域との連携方法やこの事業が女性防災リーダーの育成やネットワークの構築にもつながった成果についての報告。また、参加中学生へのアンケート調査により可視化したジェンダー視点から見た成果等もお伝えします。	●	
出展分野		④安全・安心な社会づくり ⑤男女共同参画の基盤整備 地域づくり・人づくり			
5	hinatabocco	やりたいことを諦めないママたちから知る「自分らしく生きる」	やりたいと思ったことは全部やって生きていきたい。その望みを実現しようと奮闘している女性をご紹介します。少しでもあなたの人生へプラスになることを願っています。	●	●
出展分野		②働き方・暮らし方			
6	日本女性学習財団	あるある！私の発見ジェンダー	暮らしや社会に潜むジェンダーをユーモアあふれるイラストを通して発見してみませんか？月刊『We learn』に連載した天野勢津子さんのイラストによるパネル「発見！ジェンダー」には、現代社会のジェンダー課題が描かれています。皆さんはどのパネルに「あるある！」と共感しますか？それはなぜでしょうか？パネルを見た後に、アンケートで皆さんの体験もぜひ教えてください！		●
出展分野		③教育・メディアと男女共同参画 ⑥男女共同参画センターの活動			

NWECフォーラム2021出展者一覧

(ワークショップ開催日程は後日お知らせします)

No.	出展者	プログラムタイトル	参加者へのメッセージ	ワークショップ	パネル展示
7	DV加害者更生教育プログラム全国ネットワーク	「DV加害者放置したままでもいいですか 第5弾」	DV被害者支援の一環として、DV加害者更生教育プログラムはあります。加害者が変わることが、DV被害者の安心・安全の第一歩ではないでしょうか。DV加害者更生教育プログラムを各地で実施する仲間が、その内容や実態、課題についてお話しします。	●	
出展分野		④安全・安心な社会づくり			
8	奈良県女性センター いきサポ座	いきサポジェンダー劇場 寸劇を見て男女共同参画を考えよう	こんにちは いきサポ座です。奈良県在住のなかまたちで、寸劇を通してジェンダーや男女共同参画について考えてもらう活動をしています。今回のいきサポジェンダー劇場では、デートDV、多様な性をテーマに取り上げ、ジェンダーと人権について考えます。	●	
出展分野		④安全・安心な社会づくり			
9	「災害女性学」をつくる会	「災害女性学」をつくる／広める／深める	災害女性学は私たち市民が、困難を抱える当事者が、現場に入り込むことによって、地域・社会がもつ問題の本質に接近し、災害に強い地域・社会をつくる実践の学です。したがって「学」としてはありますが、その担い手は生きる場を熟知している私たち一人ひとりです。ジェンダー視点・男女共同参画視点で災害を見て、ともに地域・社会を再構築する、ともに災害女性学をつくる、そのネットワークの担い手をいっしょに作り上げましょう！	●	
出展分野		①政策・方針決定過程への女性の参画拡大		④安全・安心な社会づくり	
10	早稲田大学サステナビリティゼミ	現役早大生と考える！大学内のジェンダー問題	私たちは大学のジェンダー問題を認識し、解消していくことで、社会に良い影響を与えていきたいという思いから、「大学内のジェンダー問題」について本気で考えてきました。サークル内のセクハラ、大学入試の女性差別等、様々な場面でジェンダーに関する悩みを抱える学生がいます。パネル展示・ワークショップを通じて大学のジェンダー問題について一緒に考えましょう！	●	●
出展分野		②働き方・暮らし方		③教育・メディアと男女共同参画	
11	ホワイトリボンキャンペーン・ジャパン	女性に対する暴力をなくすために、男性にできること	暴力を「振るわない」「許さない」「沈黙しない」。性暴力、DV、さまざまなハラスメント、暴力をなくしていく鍵のひとつ、それは暴力を振るわない大多数の、とりわけこの問題に「無関係だ」と考えがちな男性たちが、主体的に解決へ向け行動することだと考えています。特に若い世代が「男らしさ」を見つめなおし、自分も他者も大切にできるよう、みなさんとの交流を通して、活動を進めていきたいと考えています。		●
出展分野		③教育・メディアと男女共同参画		⑤男女共同参画の基盤整備 地域づくり・人づくり	
12	出展者都合により出展辞退				

NWECフォーラム2021出展者一覧

(ワークショップ開催日程は後日お知らせします)

No.	出展者	プログラムタイトル	参加者へのメッセージ	ワークショップ	パネル展示
13	国際女性の地位協会	ユースが語る女性差別撤廃条約	ジェンダーギャップ指数が120位の日本にとって、ジェンダー平等社会への大切なツールとなるのが、女性差別撤廃条約です。女性差別撤廃条約を知り、使いこなすようになりましょう。日本全体での条約の認知度は、まだまだ低いです。岩波ジュニア新書『男女平等はどこまで進んだか』をテキストに、大学生の会員とともに、条文や事例を基に、日本のジェンダーバイアスをなくすために、どうすればよいかを、一緒に考えましょう。	●	
出展分野		⑦国際協調・貢献とジェンダー			
14	日本防災士機構	女性の活躍による地域防災力の向上	多発する災害に対して地域防災力の向上が急務とされています。とくに要配慮者の避難、避難所運営、被災者支援、防災訓練の活発化等には女性の視点と女性の参加が不可欠です。自助・共助・協働による安全と安心につながる社会の実現をめざして、女性防災士が公的機関や関係団体と連携して各地で活動している状況について紹介いたします。		●
出展分野		④安全・安心な社会づくり ⑤男女共同参画の基盤整備 地域づくり・人づくり			
15	クオータ制を推進する会(Qの会)	【議席の半分に女性を!】まずは参議院選挙で35%をクリアしよう	「改正候補者男女均等法」が成立し施行されました。しかし、政党に男女の候補者が均等になるよう義務付ける条文改正は見送りになりました。法改正では障壁となっているセクハラ・マタハラなどを盛り込み、国・地方議会等の責務を明確にしました。次の参議院選挙では政府が目標値にしている35%を各党がクリアするようプッシュし、また女性団体も候補者を自ら育成や立候補支援をして、203050に近づけるには?を議論したい。	●	●
出展分野		①政策・方針決定過程への女性の参画拡大			
16	埼玉ワーカーズ・コレクティブ連合会	仲間と起業、楽しく働くワーカーズ・コレクティブ	女性も男性も資本家の論理で進む企業の働き方ではない働き方をしたいと思う人や、家庭や地域にかかわりながら働くことを選択する人も増えています。例えば、かつてはアンパイドワークの家庭内で女性が担っていた介護や子育てを事業にし、共働き家庭を応援する取り組みや自らの技術をもとに仲間と起業し、自己実現を図る人も増えています。ワーカーズ・コレクティブの手法をぜひ知ってほしいと思います。		●
出展分野		②働き方・暮らし方			
17	参画プラネット	「女性差別撤廃条約」リテラシーUPプロジェクト「拡げる」ワークショップ	参画プラネットは、赤松良子ジェンダー平等基金助成金からの助成を受け「女性差別撤廃条約」リテラシーUPプロジェクトを展開してきました。このたびは、本プロジェクトから誕生した「ナビゲーター」が講師となり、「女性差別撤廃条約」リテラシーUPプロジェクト「拡げる」ワークショップを開催いたします。差別に気づいた!わたしから、わたしたちの平等へ。一人ひとりの声を集めて、ジェンダー平等な社会をつくりまします。	●	
出展分野		⑤男女共同参画の基盤整備 地域づくり・人づくり ⑦国際協調・貢献とジェンダー			
18	男女共同参画と災害・復興ネットワーク (JWNDRR)	災害にレジリエントな社会を目指して: 男女共同参画と災害・復興ネットワークの10年	東日本大震災を契機に、全国の女性・市民団体をつなぐアドボカシー組織として発足した「男女共同参画と災害・復興ネットワーク」の活動の10年を振り返るとともに、何が達成され、何が課題として残っているのか、さらに私たちは今後、何を目標として協働していくのか、災害の最前線で活動してきた福島や熊本などの地域市民団体の経験や知見も共有し、具体的なアクションを起こしていきましょう。	●	
出展分野		④安全・安心な社会づくり ⑤男女共同参画の基盤整備 地域づくり・人づくり			

NWECフォーラム2021出展者一覧

(ワークショップ開催日程は後日お知らせします)

No.	出展者	プログラムタイトル	参加者へのメッセージ	ワークショップ	パネル展示
19	公務非正規女性全国ネットワーク「はむねっ」と	公共サービスの持続可能性～「公務非正規労働従事者への緊急アンケート」をふまえて	公共サービスを担う公務労働の場では、非正規化、経費削減、人員削減の結果、地方自治体だけを見ても、不安定な条件で働く非正規公務員が112万人(2020年・総務省調査)となり、うち、会計年度任用職員の約8割は女性となっています。ジェンダー平等の視点から公共サービスをとらえること、そして、その持続可能性を考えることは、担い手のみならず受益者である市民にとっても重要な課題であり、社会全体で取り組むべき課題です。	●	
出展分野		④安全・安心な社会づくり		⑧コロナ禍とジェンダー	
20	全国フェミニスト議員連盟	少数派女性議員へのいじめ・ハラスメントはこれだ！一会員アンケート中間報告	全国フェミニスト議員連盟は、女性の政治参画として女性議員を増やす活動を続けてきています。2015年に「自治体議会における性差別体験アンケート報告集」を出しました。今回は、さらに議会における女性議員を標的とする嫌がらせ、いじめ、ハラスメント、暴力の案件を可視化することを目的としたアンケートを実施しました。実態を明らかにし、女性議員の前に立ちちはかかる障壁を取り除く方策を導き、女性議員の活動を支えていきましょう。	●	
出展分野		①政策・方針決定過程への女性の参画拡大			
21	日仏女性の人権架け橋 ミモザ演劇	ミモザ演劇 リーディング公演	ミモザ演劇は、フランスにおいて、女性の権利・ユーモアをテーマにした舞台で高い評価を得ている脚本家・演出家トリニダード・ガルシアと実行委員会が共に、日本の女性の人権獲得の歴史についての脚本を制作して、舞台化するプロジェクトです。2022年2月にシアターE9京都で上演を予定していて、そのリーディング公演の様子をオンラインでご覧ください。	●	
出展分野		③教育・メディアと男女共同参画			
22	明治大学情報コミュニケーション学部堀口ゼミ	大学生とともに、身近なジェンダー問題に気づいて、一緒に考えましょう。	身近なジェンダー・バイアスに気付いてほしいので、大学生としての身近な問題である「就活」と関連する就職手帳など、具体的なところから問いかけます。事前に、韓国映画あるいは小説の「82年生まれ、キム・ジヨン」を観るか、読むかしておいてください。	●	
出展分野		③教育・メディアと男女共同参画		④安全・安心な社会づくり	
23	早稲田大学文学部新井浩子ゼミ	高校生のための人権読書案内「わせた人権チャンネル」	私たちは早稲田大学文学部新井浩子ゼミで、人権問題や人権教育について学んでいます。今年は、高校生に人権や人権課題の本を紹介する動画「わせた人権チャンネル-高校生のための人権読書案内」をつくりました。フォーラムでは若者の若者による人権教育として私たちの取り組みを紹介し、皆さんと意見交換したいと考えています。人権とは何かを考えたい人、日常生活でモヤモヤを抱えている人には是非参加して欲しいです。	●	●
出展分野		③教育・メディアと男女共同参画			
24	福島県国際女性教育振興会	「震災・原発事故と福島の女性たち」シンポジウム	東日本大震災から10年後の福島の女性たちの今を見てほしい！打ちのめされた10年前のあの日から希望の小さな火をともし続け、やっとこの日を迎えることができた。それは、コミュニティを守る女性の知恵と明るさだった。	●	
出展分野		⑤男女共同参画の基盤整備 地域づくり・人づくり			

NWECフォーラム2021出展者一覧

(ワークショップ開催日程は後日お知らせします)

No.	出展者	プログラムタイトル	参加者へのメッセージ	ワークショップ	パネル展示
25	志布志市役所 企画政策課	地域 みんなで育てよう！「私」が輝く会社	女性の労働力率は国や県と比較して高いものの結婚や出産による離職があることが志布志市の課題となっています。そこで、令和2年度より「女性活躍推進事業」の一環として、女性の働き方改善に取り組もうとしている事業所を、地域全体で「モデル事業所」に育てるため、職場環境改善取組の支援事業を開始しました。決して大きな自治体ではありませんが、だからこそできる地域に密着した事業を展開しています。ぜひ、ご覧ください。		●
出展分野		②働き方・暮らし方			
26	ジョイセフ ILADY.	日本の若者に「I LADY.」な生き方を	10～20代の若者にセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス／ライツ(SRHR)の啓発活動を行うピア・アクティビストによるI LADY.セッションです。どのように若者たちに向けて、SRHRやジェンダーを啓発していくのか、どのような言葉やどのようなキーワードが若者たちに響くのか。若者たち自身のSRHRの問題とは？I LADY.セッションを通じて、日本の若者の現状とI LADY.な生き方について考えませんか？	●	
出展分野		⑦国際協調・貢献とジェンダー			
27	LEO-G	地域を越えて:Withコロナ時代のシスターフッド	新型コロナの影響は、私たちの日々の活動にも及んでいます。オンラインの活用にはメリットもありますが、それだけではカバーできないことも。Withコロナ時代だからこそ求められる活動やネットワークについて、地域を越えて一緒に考えてみませんか。	●	
出展分野		⑤男女共同参画の基盤整備 地域づくり・人づくり ⑧コロナ禍とジェンダー			
28	清瀬市男女共同参画センター「アイレック」	アイレックのこれまでとこれから ー新しい四半世紀を迎えて	アイレックは昨年創立25周年を迎えました。「清瀬市婦人行動計画」(1983年)、女性広報誌「Ms.スクエア」創刊(1991年)からアイレック誕生に至るまで、そして発足後25年の軌跡をたどった上で、新しい四半世紀の展望を探ります。社会状況の様々な変化に対応するため、担い手の継承や新たな市民参画の模索など、全国の男女共同参画センターを始めとする関係者と共有し連携のきっかけとなることを願っています。		●
出展分野		⑥男女共同参画センターの活動			
29	福岡女子大学	福岡女子大学が実施する社会人女性のための再就職支援プログラム	「女性のためのウェルカムバック支援プログラム」は、社会人女性のための再就職支援プログラムに女子学生が参加することによって、女性のキャリアを長期的視野でとらえること学びます。大学の女子学生へのキャリア形成支援の事例として、また、男女共同参画センターの再就職支援の事例として、それぞれの立場から参考になるプログラムです。	●	
出展分野		②働き方・暮らし方			
30	にじの絲	オーストラリアのジェンダー教育	海外の教育現場から、日本人が取り入れられること、学ぶことはたくさんあるのではないのでしょうか。ジェンダーギャップを少しでも減らすヒントになれば幸いです。ご参加お待ちしております。	●	
出展分野		③教育・メディアと男女共同参画			

NWECフォーラム2021出展者一覧

(ワークショップ開催日程は後日お知らせします)

No.	出展者	プログラムタイトル	参加者へのメッセージ	ワークショップ	パネル展示
31	日本BPW連合会	今、「結婚」を考える—女性と「結婚」のこれまでとこれから	日本BPW連合会のコースによるワークショップです。ジェンダーに関するホットな話題をヤング会員の目線から考え、私たちに何ができるか論じます。ぜひご覧ください。	●	●
出展分野		①政策・方針決定過程への女性の参画拡大		②働き方・暮らし方	
32	STAND Still	STAND Still 性暴力サバイバービジュアルボイス写真展	性暴力被害という辛い体験があったにもかかわらず、今も生きているだけで、サバイバーには大きな価値があると信じています。その体験があるからこそ、その人にしか言えない事・できない事があり、それはどこかの誰かに生き続ける勇気を与える力があるのです。写真展を通して、サバイバーの目線から世界を垣間見る体験を多くの人にしてみたい、性暴力の影響だけでなく、暴力防止と被害者サポートについて、一人ひとりに何ができるのかを考えていただけたら幸いです。		●
出展分野		④安全・安心な社会づくり			
33	女性差別撤廃条約実現アクション	「女性の権利デー」ってなあに？	2021年3月期限の第9次日本定期報告は8月現在未提出で、国連女性差別撤廃委員会の第6回日本報告の審査はコロナ禍もあり遅れています。日本のジェンダー平等度は156か国中120位と低迷。この状況を変えるツールが選択議定書です。1日も早い批准で、日本に生きる女性一人一人の権利を国際基準に！ そのための第一歩「7.25女性の権利デー」の意義を共有し、全国で展開しましょう。	●	
出展分野		⑦国際協調・貢献とジェンダー			
34	JAWW(日本女性監視機構)	気候変動×ジェンダー平等—CSW66にむけて	豪雨や山火事など地球温暖化の影響が感じられるようになりました。気候変動対策もジェンダー平等の達成も待たなしの地球規模の課題です。第66回国連女性の地位委員会(CSW66)の優先テーマは「気候変動および環境・災害リスク削減におけるジェンダー平等と女性・少女のエンパワーメント」です。これにむけて、世界や日本の動きを知り、気候変動とジェンダー平等、それぞれの取組みの相乗効果をあげるためのヒントを得ましょう。	●	
出展分野		⑦国際協調・貢献とジェンダー			
35	大阪YWCA	私たちの言葉には力がある！性教育について考えよう	皆さんは性教育と聞くと、どのようなイメージが浮かびますか？「少し恥ずかしい」「興味はあるけど話づらい」といったネガティブなイメージはありませんか？ 女性が自分のことは自分で決められる社会、女性が発する言葉が反映されることが常識となる社会の実現のため、学校で学ぶ性教育だけではなく、実生活でも実践・活用出来るものを楽しく提案します。年齢・性別関係なく、ご興味のある方はお気軽にご参加ください！	●	
出展分野		③教育・メディアと男女共同参画		④安全・安心な社会づくり	
36	三重大学	三重大学と日中の大学間連携による日中韓の大学生の男女共同参画意識調査とSDGs	三重大学は、「SDGs先進大学」として、環境問題(脱炭素社会・カーボンニュートラル社会・サステナブル・キャンパス)及びジェンダー平等の実現に積極的に取り組んでいる。全学組織の「男女共同参画委員会」および学生組織の「男女共同参画学生委員会」を組織し、「男女共同参画基礎」科目の開講、「日中韓の大学生の男女共同参画に関する意識調査」を毎年行う国際的な連携を図り、その結果を国内外へ公表している。		●
出展分野		⑦国際協調・貢献とジェンダー			

NWECフォーラム2021出展者一覧

(ワークショップ開催日程は後日お知らせします)

No.	出展者	プログラムタイトル	参加者へのメッセージ	ワークショップ	パネル展示
37	日本フェミニストカウンセリング学会	ジェンダーの視点によるDV、性暴力被害者支援とは	コロナ禍でDVや性暴力の相談が増えています。DV、性暴力被害者に対する心理的ケアには、個人的な問題とするのではなく、社会的な背景を視野に入れたジェンダーの視点が不可欠です。自分を被害者として認められない、子どものためにDV状況から逃げられない、自責感が抜けない、何年経ってもトラウマに苦しんでいる…。相談現場で出会うこのような被害者に対してどのように支援していけばよいのか一緒に考えましょう。	●	
出展分野		④安全・安心な社会づくり			
38	目黒区男女平等・共同参画センター運営委員会	本音で話せる、つながる、学べる、目黒区男女平等・共同参画センター運営委員会の活動	日々の生活で感じる「自分らしさ・生きやすさ」について気軽に話したい、情報交換をしたいと思ったことはありませんか。私たちは目黒区男女平等・共同参画センター運営委員会です。区職員の方と共に、情報共有・学びの場の提供を行ううちに、様々な「自分らしさ・生きやすさ」について気づき、前進することができました。まずは迷わず一歩踏み出し、知ることから始めてみませんか。		●
出展分野		⑥男女共同参画センターの活動			
39	性と健康を考える女性専門家の会	自分の身体を知り、自分でコントロールする～女性が健康に生きていくために～	今年の世界人口白書のテーマは「からだの自己決定」です。皆さんは自分の身体のことをどれくらい知り、自己決定していますか？自分以外の誰かに考えてもらうのではなく、女性自身が身体のことを考える力を身につけていくことは、女性の権利であり、安全で安心な医療を受けることにつながっていきます。私たちは、女性が自身の身体を知り、自分で考え、自分でコントロールすることを、一緒に目指していきたいと思っています。		●
出展分野		④安全・安心な社会づくり			
40	クォータ制の実現をめざす会	もし議員なら、どんな選挙制度に改革したいですか？！～よりよい選挙制度に～	現行の選挙制度を活かしながら、どうすれば「議員の多様性」を実現できるか、一緒に考えましょう。選挙が変われば政治が変わります。私たちは主権者です。民主主義の進んだ国の選挙制度を参考にして、日本で可能な改革をしていきましょう。具体的な改善の形を認識することで、その是非を議論し考察できます。コロナ禍で明らかになったように、女性は政治に向いています。私たちの生活は政治次第、選挙制度改革へ動きましょう。	●	●
出展分野		①政策・方針決定過程への女性の参画拡大			
41	リソース・エンパワメント・ネットワークREN	コロナ禍の男女共同参画センターは何をすべきか？～相談と事業の連携を考える～	男女共同参画センターが市民から頼りにされる存在となるためには、まず、市民のニーズを熟知する必要があります。センターに寄せられる相談を丁寧に分析すると、地域の問題、市民のニーズが見えてくるのではないのでしょうか。コロナ禍で生じた女性問題、地域の問題の解決に役立つ事業を企画・実施していくために、相談担当職員と事業担当職員のよりよい連携のあり方について考えてみませんか。	●	
出展分野		⑥男女共同参画センターの活動		⑧コロナ禍とジェンダー	
42	国際婦人年連絡会 IWYLG	国際婦人年連絡会と日本女性大会	私たちは発足以来国連の提唱する「平等・開発・平和」を目標に女性の地位向上を目指して民間の女性団体が集結し、男女共同参画社会の実現に向けてたゆまぬ活動を続けてきた。1975年第一回の国際婦人年日本大会を開催して以降、5年毎に「NGO日本女性大会」を開催してきた。特に2020年は北京会議から25周年の節目の年で、「私たちは黙らないー女性の権利を国際水準に！」のスローガンを掲げて開催したので報告する。		●
出展分野		⑦国際協調・貢献とジェンダー			

NWECフォーラム2021出展者一覧

(ワークショップ開催日程は後日お知らせします)

No.	出展者	プログラムタイトル	参加者へのメッセージ	ワークショップ	パネル展示
43	みらい子育て全国ネットワーク	育児介護休業法が改正され『男性産休』が実現！どう変わった？次の課題は？	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップでは、今年改正された育児介護休業法の改正内容についての理解を深め、男性の家庭進出に向けた次の課題についてグループ討議を行います。 ・ワークショップの内容について、フォーラム終了後に弊社サイトにて紹介させていただきます。(顔やお名前については配慮して掲載いたします) 	●	
出展分野		②働き方・暮らし方			
44	フォトボイス・プロジェクト	東日本大震災で被災した女性たちが、写真と声を通して提起するジェンダー平等	2011年の東日本大震災以来、被災3県(岩手県・宮城県・福島県)と東京・東京近郊に避難している女性たちが多様な視点で撮った「写真と声」(フォトボイス)を10年間蓄積してきました。その写真と声(メッセージを文字化したもの)が表現する、被災した女性たちの経験や知見を通してジェンダー平等の課題を話し合い、共に分析し、今後の防災や災害対応に活かしていきたい。	●	●
出展分野		④安全・安心な社会づくり			
45	夏学2021	夏学2021	100を越える理工系学協会連合体の男女共同参画学協会の全面協力のもと、2005年より毎年開催され、今回はオンラインで実施された2021年度の女子中高生夏の学校をご紹介します		●
出展分野		③教育・メディアと男女共同参画			
46	日本女性差別撤廃条約NGOネットワーク(JNNC)	女性差別撤廃条約国家報告制度と日本の女性のいま	国連への第9次日本定期報告の提出時期となりました(2021年3月提出期限、8月現在未提出)。これを受けて国連女性差別撤廃委員会(CEDAW)の第6回日本報告の審議が予定されています。JNNCは、CEDAWから日本への事前質問事項(25項目)に対して、NGOレポートを準備しています。CEDAWでの建設的対話と審議にむけて、女性差別撤廃条約報告制度の意義を学び、一緒にNGOからの意見を届けましょう。日本にジェンダー平等を実現するために！	●	
出展分野		⑦国際協調・貢献とジェンダー			